

代表質問(要旨)



山岡 恒夫 議員
いばらき自民党
牛久市選出
一括方式

圏央道を活かした地域振興策

議員 圏央道は多大な整備効果を有するが、これを本県に最大限に取り込む必要がある。開通を控え、全貌が見通せる今、開通時における物や人の動向などを大局的に展望し、これを踏まえ、戦略的な地域振興策を展開する必要があるが、所見は。

知事 今後、本県の物流の方向性について検討会を設置し、新たな物流施策を検討・実施することで本県を一大物流拠点としていくとともに、魅力的な地域資源を活用した広域観光を推進していくなど、圏央道の特徴を最大限に活かしながら物や人の動向をしっかりと展望し、地域振興に全力で取り組む。

女性がいきいきと活躍できる環境づくり

議員 女性が自らの希望で多様

第3回定例会の主な日程

平成26年第3回定例会は、以下の会期日程で開催されました。

- 9月1日(月) 本会議 (開会、知事提出議案説明)
- 9月4日(木) 本会議 (代表質問・質疑)
- 9月5日(金) 本会議 (一般質問・質疑)
- 9月8日(月) 本会議 (一般質問・質疑)
- 9月9日(火) 本会議 (一般質問・質疑)
- 9月10日(水) 本会議 (一般質問・質疑)
- 9月11日(木) 本会議 (一般質問・質疑)
- 9月12日(金) 常任委員会 (16日(火)開会)
- 9月17日(水) 本会議 (予算関係議案常任委員長報告等)
- 9月18日(木) 決算特別委員会
- 9月19日(金) 予算特別委員会
- 9月22日(月) 安全・安心を実感できる地域づくりに関する調査特別委員会
- 9月24日(水) 県出資団体等調査特別委員会
- 9月25日(木) 本会議 (委員長報告、採決、閉会)

な活動を展開できる社会の構築が求められている。多様な働き方に対応した支援策、特に、「安心感」を持って働けるよう復職支援が重要と考えるが、女性がいきいきと活躍できる環境づくりに向けた取り組みは。

知事 就業の継続は極めて重要であり、育児休業からの円滑な復職が可能となる職場環境づくりを管理職などに研究、実践してもらいなど復職支援の取り組みを一層促進する。今後は、国の動向や新設した「ウイメンズパワーアップ会議」での議論を踏まえ、女性がいきいきと活躍できる環境づくりを推進する。

地域防災力の向上のための消防団の充実強化

議員 大災害が予測される状況において、地域防災力の重要性は益々増大している。消防団はその中核として不可欠の存在であるが、地域防災力の向上のため消防団員の確保や教育訓練にどのように取り組むか、消防団の充実強化を図るのか。

知事 若者の入団を促進するため大学の講義などにおいて消防

健康寿命の延伸

議員 健康寿命を延伸するためには、目標を明確にし、行政・地域・県民が一丸となって取り組むことが肝要である。健康寿命日本一を目指し、知事のリーダーシップの下、部局横断的に県民総ぐるみの運動を展開することを提案するが、所見は。

知事 生活習慣病の予防や健康づくりを支援する社会環境の整備に取り組んでいる。こうした取り組みとともに、市町村や医師会などの幅広い関係者が参加する「健康いばらき推進協議会」を中心に「元氣アップいばらき」のスローガンの下、県民総ぐるみの健康づくり運動を推進し、健康寿命の延伸を図る。

少子化対策としての心の教育

議員 少子化は最大の問題の一つである。対策として、出産・子育てができる環境の整備に力点が置かれてきたが、必ずしもこれにとらわれることなく、新たに命を繋いでいくことの大切さを小学生時から認識させていくことを提案するが、所見は。

知事 提案に同感である。現在、小中学校では「命」や「家族」の大切さについて学習・指導し



多大な整備効果を有する圏央道(つくば市内、国土交通省提供)

今定例会で可決された議案

- 議員提出
 - 軽油引取税の課税免除措置の恒久化を求める意見書
 - 教育予算の拡充を求める意見書
 - 「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書
- ほか二件
- ◆条例の一部改正
 - 茨城県資金積立基金条例の一部を改正する条例
 - 茨城県少子化対策審議会条例の一部を改正する条例
- ほか三件
- ◆その他
 - 法人に対する出資について
 - 県が行う建設事業等に対する市の負担額について
- ほか四件
- ◆報告
 - 地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について

可決された意見書

- 軽油引取税の課税免除措置の恒久化を求める意見書
- 教育予算の拡充を求める意見書
- 「危険ドラッグ問題」への抜本的対策を求める意見書

採択された請願

- ◆総務企画委員会
 - 漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置恒久化に関する国への意見書提出を求める請願
 - 軽油引取税の課税免除制度の存続を求める請願
 - 保健福祉委員会
 - 手話言語法制定を求める意見書
- ◆文教警察委員会
 - 教育予算の拡充を求める請願
 - 手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願
 - 指定文化財等災害復旧補助金制度の期間延長を求める請願

質問方式について

平成二十四年第一回定例会から分割方式が導入され、議員は次のいずれかの質問方式を選択できるようになっています。

- 一括方式
 - 質問項目すべてについて一括して質問し、一括して答弁を求めめる方式。
- 分割方式
 - 質問項目ごとに分割して質問し、その都度、答弁を求めめる方式。